

研究課題名	泌尿器腫瘍の臨床病理学的解析
研究の意義・目的	本研究は腎癌・尿路上皮癌・前立腺癌などの泌尿器腫瘍の臨床情報と病理診断後の余剰検体を用いて、予後や治療効果予測につながる病理学的バイオマーカーの探索を行うことを目的とする。本研究で取得された情報が医学研究に広く使用されることで、泌尿器腫瘍の病態の理解や予後改善、新たな診断薬の開発に寄与する可能性があります。
研究を行う期間	機関の長の実施許可日 ~ 2028 年 3 月
研究協力を お願いしたい方 (対象者)	2009 年 1 月~2023 年 12 月の間に当院で腎癌・尿路上皮癌・前立腺癌などの泌尿器腫瘍の診断・治療のため病理検査を受けた方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 <ul style="list-style-type: none">・患者基本情報（年齢、性別）や疾患診療情報（診断名、組織型、病期、転移部位、診断確定日、手術日、組織検査施行日、初回治療開始日、治療内容、再発日、増悪日、治療終了日、死亡日）・検査結果：血液検査、画像検査、病理検査・病理検査後の余剰検体
試料・情報を利用する者の範囲 および管理について責任を有する者の 研究機関の名称	この研究は、公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科 診断病理・病理病態学のみで行います。
本研究の 利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力を したくない場合	診療情報と病理検査後の余剰検体が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科 診断病理・病理病態学 担当者氏名：塩原 正規 電話番号：(06) 6645-3741 メールアドレス：r24211r@omu.ac.jp